

# 新伝統構法

## — 本物の木組みの家 —

- 四寸角貫により、家全体を木格子のようにに架構します。
- 柱と柱をつなぐものは、土白や梁だけでなく、四寸角貫を主として指鴨居等の横材です。
- 柱を独立した、垂直荷重だけを負担する部材とせず、横材との連結により、柱の曲げ抵抗を最大限に発揮させ、地震力を負担する柱とします。
- 地震力を負担する柱は、当然、骨太な柱となります。
- 金物依存の少ない、耐久性の高い「本物の木組みの家」です。ぜひ御来場いただき、「本物の木組みの家」を体感してみてください。



# お住いの家 OPEN HOUSE

10/19<sup>[sat]</sup> · 20<sup>[sun]</sup>  
am 10:00 ~ pm 5:00

お客様のご厚意により、久しぶりに見学会を開催することができました。奥様の平面プランを元に、共に改良を重ねて仕上げた一邸です。お客様の「好き」を詰め込んだアイテム（コンセントカバー、縦格子、造り付けの家具など）を、熟練した職人集団が手掛け、実現しました。森山を望む風光明媚なロケーションを取り込み、心地よい暮らしを楽しめる空間に仕上がっています。ぜひこの機会に体感してください。

大きな窓を取り光を取り込みたい  
調湿効果のある梁・柱をみせたい  
化学物質だらけの家はいや  
地震に強い家にした  
でも、気密・断熱はNEST基準で!!  
という声が多いです。  
どんな家にしたいのか?  
技術屋と職人集団とで要望を形にします。

— 町並みに調和する和モダンスタイルの家 —



- BELS 認定取得
- ZET 水準
  - ネット・ゼロ・エネルギー



お住いの家  
株式会社 荒井工務店

〒682-0812 倉吉市下田中町882  
TEL. 0858-22-7744 E-mail info@arai-koumuten.jp  
<http://www.arai-koumuten.jp/>

